

要 旨

試験委託者

環境庁

表 題

1,4-ジオキサンのヒメダカ (*Oryzias latipes*) に対する延長毒性試験-21日間

試験番号

第07025号

試験方法

本試験はOECD化学品テストガイドライン 204「魚類延長毒性試験-14日間」(1984年)に準拠して実施した。

- 1) 被験物質: 1,4-ジオキサン
- 2) 方 式: 流水式(定量ポンプを用いる連続希釈装置を使用)
- 3) 供試生物: ヒメダカ (*Oryzias latipes*)
- 4) 温 度: $24 \pm 1^{\circ}\text{C}$
- 5) 曝露期間: 21日間
- 6) 試験水槽: 10L容角形ガラス製水槽
- 7) 流量及び換水率: 40ml/分, 約6回/日
- 8) 生 物 数: 20尾/濃度区
- 9) 照 明: 16時間明/8時間暗
- 10) エアレーション: 無し
- 11) 試験濃度: 対照区, 22, 48及び100mg/L
- 12) 試験水中の被験物質の分析方法: マスフラグメントグラフ法(0, 7, 14及び21日後)

結 果

- 1) 21日間の最小致死濃度 = 100mg/L以上
- 2) 21日間の最小作用濃度 = 100mg/L以上
- 3) 21日間の最大無作用濃度 (NOEC) = 100mg/L
- 4) 7日間の半数致死濃度 (LC50) = 100mg/L以上
- 5) 14日間の半数致死濃度 (LC50) = 100mg/L以上
- 6) 21日間の半数致死濃度 (LC50) = 100mg/L以上
(上記の濃度は, 全て設定値に基づく値)